

かがが

5月 1日号

P.2	中学校給食
P.3	小学校分離新設
P.4~5	春日市の家計簿
P.6~7	施政方針
P.8~13	お知らせ
P.14	あそぼ~児童センター
P.15	曇りのち晴れ・クイズ・散歩道
P.16	まちのニュース・元気をパチリ



サマーキャンドル

井上美穂さんの卒業記念作品展から

淡いパステル調のやさしい作風が特徴の井上さんの作品。今回行われた展示会の中で一番のお気に入り、この作品です。

中学校給食問題

平成15年度「弁当給食」実施をめざして

春日市は、中学校給食の実施に向けて、さまざまな検討を重ねています。

近年、核家族や共働き世帯が増加し、食事作りに対する家庭の負担が重くなってきています。中学生が朝食を食べてこなかったり、弁当を持参できない場合はパン食などで済ませたりすることが多く、栄養バランスの問題も生じています。

そこで、栄養バランスの向上や食習慣の改善、保護者の負担の軽減などから、学校給食の実施を求める声が高まってきました。

○中学校給食問題審議会の設置

中学校における学校給食のあり方について考えるために、学識経験者や市民の代表で構成する「給食問題審議会」を設置し、平成13年2月に次のような答申が出されました。

- ▽地域の人々との交流も含めた会食の場となる食堂を建設する
- ▽各学校に調理場を作り、自校方式で調理する

○市役所内検討委員会の設置

市は審議会答申を受けて、検討委員会を設け、さまざまな面から検討を行いました。

検討委員会では、現在の各中学校の校舎の配置では調理場の増設は難しいとの結論でした。

仮に校舎の建て替え時期にあわせて建設するとした場合、早い学校でも15年後以降になる予定です。

- しかし、保護者からは早期の給食導入が求められています。そこで審議会答申を尊重し、学校給食の理念を踏まえながら、民間事業者に調理を委託し、弁当形式で学校に配送する「弁当給食」が望ましいとの結論に達しました。

○市の方針

市は検討委員会の結論を受け、次の点に十分配慮して、平成15年度中の実施を目的に「弁当給食」を実施したいと考えます。

▽市栄養士が献立や、調理方法を決定し、栄養のバランスや衛生管理などの安全面は十分配慮する。

る。

- ▽委託する事業者は学校給食に理解があり、学校給食の安全基準などに充分配慮した施設・設備を有するものとする。
- ▽「弁当給食」と家庭の弁当との選択ができるようにする。

また「弁当給食」には、次のような利点があります。

- ▽民間事業者の調理場を利用することにより、市の新たな設備投資（財政の負担）は大きく軽減される。
- ▽学校現場で配膳などの負担が軽減されるので、教室内の衛生も保たれ、時間のゆとりも保たれる。
- ▽保護者負担および市負担とも1食300円前後になると思われる。

中学校給食の実施については、5月ごろ再び、保護者や生徒の皆さんにアンケート調査を行い、検討を進めます。



▷他県での弁当給食



△家庭の弁当と給食の選択が可能になります

(教務課)

(仮称)第12小学校新設問題

平成17年4月開校へ向け準備

子どもが教育を受けることは、憲法に保障された権利です。そして、よりよい環境で教育を受けさせるのが、私たち大人の責任といえます。

春日市内の子どもたちによりよい教育環境を整えるために、児童数の多すぎる小学校をどうするかということは、以前からの懸案となっていました。

そこで、市はさまざまな角度から検討を重ねた結果、現在の小学校を分離し、新しい小学校を建設する方針を固めました。

本年3月の市議会で、学校用地の取得に向けた予算が可決されました。

なぜ、小学校を新設するのか

文部科学省が示す、一つの学校の標準とされる学級数は12〜18学級（600人程度）です。現在、市内11小学校のうち、この標準学級数を超える小学校は6校あります。その中でも、特に多いのが春日西小学校と春日小学校で、それぞれ36学級（1,175人）と27学級（986人）にもなっています。そのため、これらの学校に通っている子どもたちは、他校の子どもたちと比べ、授業を受けるのに支障が出ています。

特に、学級数が多いとプールや体育館などの体育施設や、音楽室や理科室などの特別教室を十分に

使用できない状況が生じています。こうした学校間の格差を早急に解消し、ほかの小学校と同じよう

に適正な学級数の中で、また、好ましい環境で授業を受けられるようにしていくことが必要です。

この解消方法としては学校の再編が考えられます。しかし、校区再編では、ほかの学校に余裕（空き）教室がないため、対応できません。また、校舎を増築する場合、分離新設するよりも多くの建設費がかかるうえ、用地も不足することになり適当ではありません。

このように、校区の再編や増築では現実的な問題解決にはなりません。したがって、分離新設校を整備することが、最も適切な解決策であると判断されます。

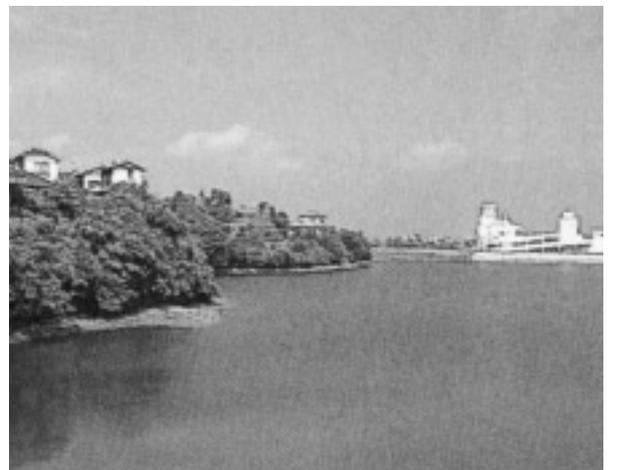
今後、市は、平成17年4月開校に向けて、建設準備を進めていきます。

(教務課)

▷春日西小学校



▷春日小学校



△(仮称)第12小学校建設予定地の寺田池

平成14年度の市の予算が 決まりました

総額286億8,600万円（前年度比4・0%増）

平成14年度の春日市一般会計予算が決まりました。大切な市のお金がどのように使われるか、「春日家の家計簿」に例えて分りやすく説明しましょう。

（平成14年度一般会計予算）



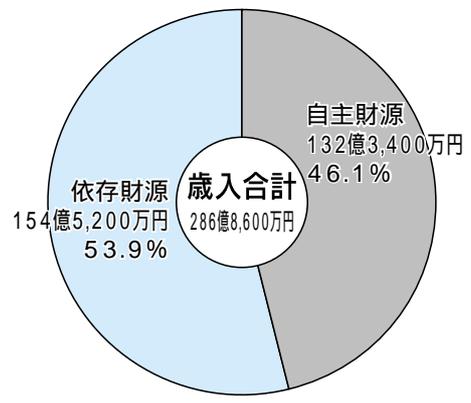
収入 286億8,600万円

自分で稼ぐお金(自主財源)	132億3,400万円
給与(市税)	108億1,500万円
家賃収入(分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入〔運用収入〕)	8億7,600万円
土地売払収入(財産収入〔売払収入〕)	300万円
お祝い金(寄付金)	3,600万円
預金の取り崩し(繰入金) <small>くりいれきん</small>	5億5,400万円
昨年の余り(繰越金)	3億1,000万円
雑収入(諸収入)	6億4,000万円

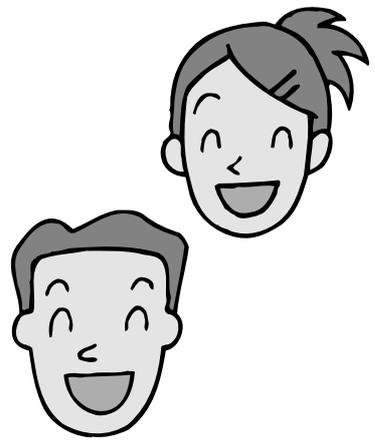
他人からもらったり、借りたりするお金(依存財源)	154億5,200万円
親からの援助金	
(国・県補助金、交付税等)	125億8,200万円
銀行からの借入金(市債)	28億7,000万円

収入を見てみましょう

家計の収入には、自分で働いて得るお金(自主財源)と、他人からもらった借りたりするお金(依存財源)があります。でも、親からの援助金(地方交付税など)は毎回必ずもらえるとは限り、銀行からの借入金(市債)もいずれ返済しなければなりません。当然、自分で稼ぐお金(市税など)が多いほど春日家の家計(市の予算)は安定し、自由に使えることになります。つまり、収入に占める自主財源の割合が、市の予算の自主性と安定性のバロメーターというわけです。



残念ながら春日市は、依存財源のほうが上回っています。





わん！ポイントレッスン

医療費(扶助費)について

扶助費には生活保護費や就学援助費、児童手当費、乳幼児医療費などが含まれています。

この家計簿ではその中の医療費をとらえて、「扶助費」を一般家庭の「医療費」に例えています。

特別会計について

春日市には、一般会計とは別に国民健康保険事業や老人保健医療事業など特定の事業を行うための特別会計があります。いわば、独立した子どもたちの家計といえます。

それぞれの予算は次のとおりです。

- ▷ 国民健康保険事業特別会計 69億7,800万円
- ▷ 都市開発資金事業特別会計 1,100万円
- ▷ 老人保健医療事業特別会計 69億8,800万円
- ▷ 駐車場事業特別会計 2,900万円
- ▷ 土地取得事業特別会計 3億1,200万円
- ▷ 介護保険事業特別会計 25億7,000万円
- ▷ 下水道事業特別会計 収入 30億100万円 支出 35億8,800万円

これらの独立した特別会計のために、平成14年度は、16億5,200万円を一般会計から繰り出す(仕送りする)予定です。

今年度の市の予算のあらましをご説明しましたが、お分りいただけましたか。具体的なお金の使い道については、6、7ページの「施政方針」のなかで、その主なものに触れています。また、詳しい内容のわかる「平成14年度の予算書」を、市役所2階情報公開コーナーと市民図書館に置いてあります。ご覧ください。なお、予算について分からないことがあれば、財政課まで気軽にお問い合わせください。

(財政課)

春日家の家計簿

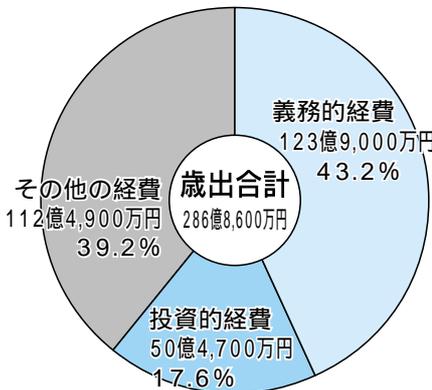


支出 286億8,600万円

生活費(義務的経費)	123億9,000万円
食費(人件費)	43億1,500万円
医療費(扶助費)	43億 400万円
住宅ローンの返済(公債費)	37億7,100万円

住居設備費(投資的経費)	50億4,700万円
家の増改築費(普通建設事業費)	50億4,700万円

その他の経費	112億4,900万円
修繕料(維持補修費)	2億4,800万円
友人・知人への援助(補助費等)	51億 400万円
衣服代(物件費)	32億9,100万円
預金(積立金)	2億6,800万円
町内会会費(投資および出資金)	1億5,700万円
友人への貸し付け(貸付金)	4億9,500万円
子どもへの仕送り(繰出金)	16億5,200万円
予備費(予備費)	3,400万円



義務的経費の割合が小さく、投資的経費の割合が大きいほど健全な財政といえます。義務的経費の節約と削減に努め、やり繰りを重ねながらより健全な財政を目指しています。

家計の支出は、生活費(義務的経費)・住居設備費(投資的経費)・その他の経費に分けられます。食費(人件費)や医療費(扶助費)、住宅ローンの返済(公債費)は必ず支払わなければならない費用です。一方、住居設備費(投資的経費)は、将来に残るもののために必要な費用です。生活水準の向上のために投資できるお金が多いほど、そして生活費の占める割合が小さいほど、健全な家計といえます。皆さんのお宅でも、支出に占める生活費(義務的経費)の割合が大きいと、欲しいものが買えなかつたり(必要な施設の建設ができなかつたり)、将来に不安を感じたりしますよね。市の予算も同じです。

○支出を見てみましょう

平成14年度施政方針

春日市長 井上澄和

昨年、今後10年間のまちづくりの指針となる「第4次春日市総合計画」が始まりました。

本年度も引き続き、総合計画に掲げる将来都市像「輝きふれあい 安らぎの都市 かがさ」の実現に向けて、市政を進めます。

行財政改革や地方分権などの風が吹き荒れる中、「疾風に勁草を知る」の気概で、市民の幸福と本市の発展のために強い草となるよう努力してまいります。

本年度の重点施策について、総合計画の3つの基本方向に沿って紹介します。

1ひと 活力にあふれる

- (仮称)白水ヶ丘地区公民館建設 (用地取得、施設建設等) 2億2,462万9千円
- (仮称)第12小学校施設整備事業 (用地取得など) 12億502万8千円
- 学校評議員事業 (小学校104万円、中学校56万7千円) 160万7千円
- 「文化振興マスタープラン」策定 670万3千円

め、「(仮称)春日市コミュニティ支援計画」を策定し、市民活動の推進に努めます。

生涯学習の充実

職員出前講座の開催や、白水ヶ丘公民館の建設、既設公民館の条件整備などにより生涯学習を支援します。

人権の尊重

「人権教育のための国連10年春日市行動計画」に基づき、講演会などを開催し、人権教育と啓発に努めます。

男女共同参画社会の実現

「春日市女性行動計画」に基づき、男女共同参画意識の形成に向けて、より一層の啓発に取り組みます。

教育の充実

春日西小学校および春日小学

市民活動の推進
コミュニティを活性化するため

校の分離新設校建設のための用地取得や造成実施設計に取り組みます。

また、中学校給食の導入についてアンケートを行い、「弁当方式の給食」などへの意向をたずね、方向性を見出します。

さらに、地域に開かれた学校づくりに向け、さまざまな人材から学校運営への提言をもらい理解や協力を得るための学校評議員制の全校導入などにより、より良い教育環境の整備を進めます。

文化振興

本市の文化行政の指針となる「(仮称)文化振興マスタープラン」を策定します。

また、「弥生の里児童画大賞展」や「弥生の里ジュニア音楽コンクール」などにより、子どもの健全育成に努めるとともに、「音楽家派遣事業」の内容を拡充します。



△文化振興マスタープランワークショップ

文化財保護

「奴国」の中心地としての象徴である国指定の「須玖岡本遺跡」について、計画的に保存に努めていきます。

また、「水城跡」については、用地取得を行い、木樋などを展示する「水城物語」展を開催します。

興

スポーツ・レクリエーションの振興
より多くの市民に、スポーツに親しんでいただくとともに、より利用しやすいものとなるよう施設、設備の改善に努めます。

2くらし 互いに支え合う

- 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」見直し 166万5千円
- 介護サービス適正実施指導事業・介護相談員派遣事業 186万6千円
- 保育所(民設民営)新設事業(用地造成) 1,147万円
- 子育て支援複合施設建設事業(用地購入・造成) 2億9,579万5千円
- 「地域省エネルギービジョン」策定 980万7千円
- 緑のリサイクル事業 1,546万4千円

介護保険事業計画の見直しや、介護相談員派遣事業に取り組みます。

また、「基幹型在宅介護支援センター」を設置し、在宅福祉サービスの充実を図ります。

子育て支援

保育所待機児童を解消するため、新たに民設民営による保育所を開設します。

また、保育所、子育て支援センター、児童センターなどの機能を持った「子育て支援複合施設」の建設準備を進めます。



△ファミリーサポートセンターかすかによる子育て支援

さらに、「乳幼児健康支援一時預かり事業」に取り組み、保護者の就労と子育ての両立を支援します。

障害者支援

「春日市障害者福祉長期行動計画」の実現に努めます。

特に本年度から、精神障害者の保健福祉事業を保健所(県)に代わって市が行うため、これら

高齢者支援
「春日市高齢者保健福祉計画」

の事業を円滑に推進します。
また、筑紫地区共同で設置する「仮称精神障害者生活支援センター」は、本市内での設置に向けて協議を進めます。

健康づくり支援

生活習慣の改善、健康の増進、病気の予防といった「一次予防」を推進するなど、市民と関係機関とが一体となった「健康づくり」に取り組みます。

環境との共生

「地域省エネルギービジョン」の策定に向け、市民とともに調査・研究に取り組みます。
また、樹木のせん定枝葉をチップ化して再利用する「緑のリサイクル事業」に取り組みます。

防犯防災体制の充実

春日南交番が開設されたことを受け、これらの交番との連携をさらに深め、市民組織の強化や防犯意識の啓発を行うとともに、交通安全の確保に努めます。
また、自主防災組織の全地区での結成に向けて協議を進めるとともに、中学校区を単位とした合同防災訓練を順次実施します。

「仮称消防署北出張所」については、平成15年4月開設に向けて、建設に着手します。
さらに、北部地区の浸水対策として、「桜ヶ丘第2雨水幹線」を整備するとともに、「バイパス

の整備など、必要な対策を検討してまいります。

3 まち 快適でやさしい

○西鉄天神大牟田線連続立体交差事業	2億6,026万円
○JR春日駅周辺整備事業	2,285万5千円
○町界町名地番整備事業	963万4千円
○コミュニティバス事業 (愛称募集・業者選定など)	73万5千円
○光町交差点改良事業	3億1,733万円
○白水大池公園整備事業 (用地購入・園路堤防改修)	1億6,858万5千円

土地利用

「春日市都市計画マスタープラン」に基づき、まちづくり条例について検討を進めます。
また、大字上白水の一部について、国土調査事業の「一筆地調査」を引き続き行います。

市街地整備

「西鉄春日原駅周辺まちづくり事業」、「西鉄天神大牟田線連続立体交差事業」、「JR春日駅周辺整備事業」などに取り組み、交通環境の改善や都市機能の充実に努めます。
また、白水池地区の「町界町

名地番整備事業」を実施します。
交通体系の整備

コミュニティバス導入について、最終的な方針決定を行い、本年度中に運行を開始します。

また、道路整備については、春日中央通りの上白水地区から大土居交差点周辺の整備、光町交差点改良などを行うほか、県事業である筒井小倉線、長浜太宰府線、那珂川宇美線および福岡筑紫野線の整備促進を、国・県に強く働きかけ、慢性的な交通渋滞の解消に努めます。



△渋滞する光町交差点

憩いの空間整備

白水大池公園の老朽化した園路堤防の改修や、位瀬公園多目的広場の防球フェンス設置を行います。

また、「春日市緑の基本計画」に基づき、花苗、苗木の配布、生垣奨励補助などにより緑化に努めます。



△花苗・苗木の無料配布

商工業振興・農業支援

策定中の「(仮称)春日市中心市街地活性化基本計画」に基づき、商工業振興施策の具体化に取り組めます。
また、市民農園の区画数を増やし、高い利用希望に対応します。

計画の実現に向けて

総合計画に定める「協働」、「経営」、「広域」という基本姿勢は、どの施策を実現するにも不可欠な要素です。
そこで、本年度は、この3つの基本姿勢を柱として「第4次春日市行政改革大綱」を策定し、より効果的で効率的な行財政運営に努めます。

協働

昨年初めて、出前トーク「市長と語る」を市内全地区で実施しました。

この出前トークは、継続していくことが重要ですので、本年度も引き続き実施します。

また、本市の情報化を総合的に推進するため、情報政策課を新設します。

さらに、市民の経験や知識を地域の発展に活かし、それを行政が積極的に支援するなど、市民と一緒にまちづくりに取り組んでいくことが重要です。

経営

本年度の予算編成に当たり、市債発行の抑制を方針に掲げました。財政の健全化に向けて、市債残高を削減します。

一方で、循環型社会の形成、少子高齢化への対応など、市民ニーズを的確にとらえた予算編成に努めています。

また、市の施策や事業などの企画立案、実行および評価を、市民の視点に立つて検証するため、行政評価を導入します。

広域

現在実施している消防、水道、ゴミ処理などの近隣市町との連携を、一層充実させます。

この「施政方針」は、市長が平成14年度の市政をどのように運営していくかについて、市議会の3月定例会で表明したもののあらましです。

全文は、市役所情報公開コーナー、図書館、インターネットで見ることができます。

(行政管理課)

お知らせ Information



奴国の丘歴史資料館 発掘調査速報展

平成13年度に発掘された遺跡の速報展を開催します。
今回は、主に昇町にある宮の下遺跡で見つかったかめ棺墓や石棺墓とともに出土したガラス玉や管玉などを展示します。
入場は無料です。

期日 5月3日～9月1日
場所 奴国の丘歴史資料館
特別展示室(岡本3-57)

発掘調査説明会

スライド写真を用いて、宮の下遺跡の発掘の様子や歴史の評価などをわかりやすく解説します。
入場は無料で予約も不要です。

日時 5月25日
午後2時～4時
場所 奴国の丘歴史資料館研修室
定員 70人程度(当日先着順)

問い合わせ先 文化財課

☎(50)1144
☎(57)1037



星の観望会

春日市野外活動場内の星の館(天体観測所)で、毎月星の観望会を行っています。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 5月18日
午後8時～10時
場所 春日市野外活動場星の館(大野城市牛頸2374-2)

参加費
▽高校生以上 2000円
▽中学生以下 1000円
定員 20人程度(申し込み多数の場合は抽選)

※中学生以下の参加は保護者の同伴が必要です。
申込方法 5月10日までに電話で申し込む
申込・問い合わせ先 スポーツ課
☎(57)3234

ポピーまつり

1万5,000㎡の園に咲き乱れるポピーをお楽しみください。野菜や花などの地元特産品や弁当の販売もあります。
入場は無料です。

日時 5月11日～12日
午前9時～午後5時
場所 味坂ポピー園(小郡市光行)
問い合わせ先 味坂21の会 井手
☎0942(72)22603



陸上自衛隊第4師団創立48周年 福岡駐屯地開設52周年記念行事

創立記念の催しです。気軽にお越しください。入場は無料です。
日時 5月19日
午前9時～午後3時

場所 陸上自衛隊福岡駐屯地(大和町5-12)
※JR南福岡駅および西鉄春日

原駅から送迎バスが出ます。
内容 ▽パレード▽音楽・太鼓演奏▽装備品試乗▽模擬売店など

問い合わせ先 陸上自衛隊第4師団司令部広報室
☎(59)1020



講座

訪問看護師養成講習会 受講者募集

訪問看護に従事している人を対象に、必要な知識や技術を身に付けてもらうための講習会です。

日程 7月23日～9月18日(うち30日間)

会場 福岡県看護等研修研修センター(福岡市中央区赤坂1-14-5)

対象 平成14年4月1日現在、訪問看護の実務経験が5年以上で、25歳以上の保健師、助産師、看護師、准看護師

※訪問看護に従事する予定の人も、受講できます。

受講料 4万2,000円程度(テキスト・資料代として)
定員 50人(申込多数の場合選考)
申込方法 5月31日までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福岡県看護協会福岡県ナースセンター
☎(74)52003

学校完全週休2日制 土曜日はこう過ごそう

1 小中学校の完全週休2日制。子どもの自由時間は増えるけれど、不安の声も聞かれます。そこで、今回から土曜日に利用できる市の施設やサークル活動などを紹介していきます。

春日市民図書館(大谷6-24)

休館日 毎週月曜日(祭日を除く)、毎月最終木曜日、12月28日～1月4日

開館時間 午前10時～午後6時
※金・土曜日は午後8時まで



伊東達也さん
司書

図書館には28万冊以上の本があります。絵本や図鑑、紙芝居などもあり、中高生向けの本も充実しています。わからないことがあれば、職員なんでも聞いてください。みんな利用してね

らいおんのへや(6歳からのお話会)

期日 毎月第1・3土曜日
時間 午後3時～3時30分

問い合わせ先 春日市民図書館
☎(58)4646

災害時の 情報ボランティア養成講座

大規模災害の発生時に、インターネットで被災地の状況やボランティア募集などの情報を収集・提供し、救済活動を支援するボランティアを養成する講座です。

日時

▽5月15日・22日・29日

午後6時30分～8時30分

※ 29日は午前10時～午後0時30分です。

会場 クローバープラザ(原町3-1-17)

定員 各15人(申込先着順)

参加費 1,000円(資料代)

申込方法 電話かファックス、メールで氏名、郵便番号、住所、電話・ファックス番号を伝える

※ 講座内容など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 県民ボランティア総合センター

☎(915)7500

☎(915)7500

Eメール info@fvoc.gr.jp

[http://www.fvoc.gr.jp]



募集

みんなで子育て ファミサポ会員募集

ファミリー・サポート・センターですが、「子育ての手助けをしてほしい人」と「手伝ってあげたい人」が、お互いに助け合い、支え合う会員組織です。

あなたも講習会を受けて、会員になりませんか。

託児(無料)も行います。

講習会日程・会場

▽5月12日 午前10時～正午

ふれあい文化センター大会議室
(大谷6-24)

▽5月14日 午前10時～正午

ふれあい文化センター学習室2

▽5月17日 午前10時～正午

ふれあい文化センター学習室4

▽5月20日 午前9時30分～午後

後0時30分 市役所大会議室

▽5月22日 午前10時～正午

市役所405会議室

▽5月23日 午前10時～正午

ふれあい文化センター学習室3

※ まかせて会員(子育てのお手伝いをしたい人)はすべての日程を、おねがい会員(子育ての手助けをしてほしい人)は12日のみを受講してください。

ただし、おねがい会員を希望する人でどうしても日程の都合がつかない場合は事務局にご相談ください。

なお、市役所ことも未来課、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、各児童センターに詳しいチラシを置いています。

申込方法 5月8日 までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 ファミリーサポート・センターが事務局

☎(584)7700

☎(584)7739



健康・保健

健康教室

福岡徳洲会病院の医師などにより、わかりやすくためになる健康教室です。

予約は不要で、だれでも参加できます。

日程・テーマ・講師

▽5月10日・イマトロンCT

―心臓血管の評価―

小野新二さん(放射線科技師長)

▽5月17日・毎日の食事をひと工夫―賢く食べましょう―

浪田美幸さん(管理栄養士)

▽5月24日・手がしびれるとき

川口務さん(脳外科部長)

時間 午後2時30分～3時30分

場所 福岡徳洲会病院センター6階講堂(須玖北4-15)

問い合わせ先 福岡徳洲会病院健康管理センター

☎(573)0622

いろいろ 海外療養費

外国で治療を受けた場合でも、帰国後に申請すると、療養費が支給されます。

ただし、支給対象は国保の適用範囲内で、治療目的での渡航などは対象外となります。

詳しくはお問い合わせください。

必要書類

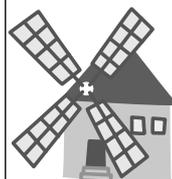
▽療養費支給申請書

▽診療内容明細書

▽領収明細書

※ これらの書類が外国語で書かれている場合は、日本語の翻訳文(翻訳者の氏名、住所が記載されているもの)を添えてください。

(国保年金課国保担当)



イラストコーナー



あなたのイラスト募集中

ハガキに縦書き、白黒で濃いめにはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。ペンネーム可。

著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。

あて先 〒816 8501 春日市役所広報担当「みてみてきて」係
掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。



お誕生日おめでとう

園田

萌実ちゃん(大土屋)
平成11年5月4日生



高田

和彦ちゃん(大谷)
平成12年5月8日生



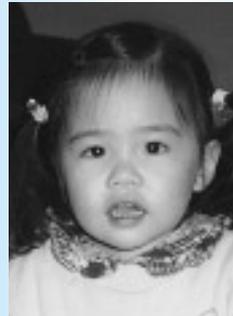
轟

翔太ちゃん(大和町)
平成13年5月20日生



小川

美月ちゃん(若葉台東)
平成11年5月29日生



城賀本

葵凛ちゃん(須玖北)
平成13年5月26日生



ゴールデンウィーク 歯科休日急患診療

歯の救急患者に対する応急的診療のみを行います。
歯科医院・連絡先

5月3日

▽永富歯科医院(大野城市若草)

☎(596)37608

▽むかえ歯科医院(太宰府市高雄)

☎(924)4777

5月4日

▽モリ歯科医院(那珂川町片縄)

☎(952)6788

▽カニ歯科医院(大野城市下大利)

☎(501)6480

5月5日

▽きたはら歯科医院(上白水)

☎(573)20087

▽のだ歯科医院(筑紫野市美しが丘南)

☎(919)7221

5月6日

▽田中歯科医院(那珂川町今光)

☎(953)1880

▽財前歯科医院(大野城市南ヶ丘)

☎(596)1631

診療時間 午前9時～午後4時
持ってくるもの 保険証

福岡県肢体不自由児療育キャンプ 参加者募集

県内に住む肢体不自由児を対象とした療育キャンプです。

○進行性筋萎縮児のキャンプ

対象 進行性筋萎縮児とその保護者

日程 7月27日～28日 (1泊2日)

場所 国民宿舎ひびき(宗像郡玄海町鐘崎)

募集人員 30人

○海のキャンプ

対象 小学3年生～中学3年生の在宅肢体不自由児

日程 8月8日～11日 (3泊4日)

場所 県立少年自然の家「玄海の家」(宗像郡玄海町神湊)

募集人員 50人

○山のキャンプ

対象 小学3年生～中学3年生の在宅肢体不自由児

日程 8月25日～27日 (2泊3日)

場所 やすらぎ荘(朝倉郡夜須町三箇山)

募集人員 30人

※ 参加者の決定は、医師の診断により行います。なお、海・山のキャンプは、高校生でも参加できる場合があります。

※ 申込方法など詳しくはお問い合わせください。

申込期間 5月7日～31日

問い合わせ先 福岡県肢体不自由児協会

☎(584)57533

看護のついで 活力ある長寿社会を目指して

看護職員の就業促進と、活力ある長寿社会を目指して、「看護のついで」を開催します。今年度のテーマは「あなたの『元氣』をアシストします」です。この機会に、看護について考えてみませんか。参

加は無料です。

日時 5月11日
午後1時～4時

場所 パピヨン24ガスホール(福岡市博多区千代1-17-1)

内容

▽看護職員知事表彰
▽看護体験発表
▽講演会「イキイキ生きよう!」
元氣とヤル氣のアドバイス」
講師 大村典子さん(宮崎県立看護大学教授)

問い合わせ先 県医療指導課看護指導係

☎(643)3276

献血にご協力ください

市内で献血を行います。皆様のご協力をお願いします。

日時・場所

▽5月10日
午前10時～午後0時30分
午後1時30分～4時

▽5月24日
市役所



問い合わせ先 春日市献血推進協議会
☎(584)1125

子育て教室 親子レクリエーション

1歳未満の子どもとその親の交流の場です。
今月のテーマは「親子レクリエーション」です。気軽にご参加ください。

日時 5月15日

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

持ってくるもの 母子健康手帳、上靴(保護者用)

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134



相談

行政書士による 交通事故無料相談会

交通事故に関する書類の作成などの相談に応じます。

日時 5月11日

午前10時～午後4時

会場 クローバープラザ505研修室(原町3-1-7)

書類の種類 ▼自賠責・任意保険

金請求書▼政府保障事業損害てん補請求書▼後遺障害等級認定異議申立書▼示談書・損害賠償請求書など

問い合わせ先 福岡県行政書士会

☎(64)25001



環境

緑のリサイクル 6月から始まります

市は、庭木などのせんだの際に出る枝葉などを有効利用するため、6月9日 から回収を始めます。

これまで、一般家庭から出されるせんだ枝葉の大部分は、燃えるゴミとして焼却してきました。

しかし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が発生するなど、環境への負担となっていました。そこで、少しでも燃えるゴミを減らし、逆に資源として積極的に

機にかけてチップ化し、公共用地

活用しようというのが「緑のリサイクル」です。

皆さんのご協力をお願いします。

回収の対象は 一般家庭のみ?

今回、回収を始めるのは一般家庭から出るせんだ枝葉のみです。

造園業者や事業所のせんだ枝葉は回収しません。

回収する枝葉の種類は?

▽直径が15cm以下の枝と葉

※ 草、竹、根株、枯れ枝、枯れ葉は対象外です。

回収方法は?

公民館などで販売する市指定の「結束バンド(ひも)」で束ねるか専用指定袋に入れて、一度に合計5つ分まで回収してもらうことができます。

回収は、燃えないゴミと同じ収集曜日に行ないます。

ただし、回収を希望する1週間前までに収集業者に電話で予約してください。

リサイクルの方法は?

回収されたせんだ枝葉は、破砕

の雑草抑止材として利用する予定です。

問い合わせ先 環境対策課

ゴールデンウィークゴミ収集休み

5月3日～6日の連休期間中、ゴミの収集を休みます。

これは、祝日も休まず、毎日ゴミ収集に携わっている人に、まとめて休みを取ってもらうためです。

この期間中に、誤って出さないように注意しましょう。ご協力ください。

(環境対策課)



その他

児童手当の受付が始まります

5月1日から、平成14年度児童

手当の申請受付が始まります。

児童手当は、小学校入学前の児童(平成8年4月2日以降に生まれ

た児童)を養育している人に支給される手当です。

これまで手当を受けられなかった人でも、確認する所得の年度が変わったため、新たに受給できるようになる場合があります。

5月31日 までに市役所で申請してください。

なお、現在児童手当を受けている人は、6月に現況届を提出していただきますので、今回の申請は必要ありません。現況届の通知書は、6月中旬ごろに各受給者にお送りします。

持ってくるもの

▽印かん

▽申請者の銀行預金口座番号

※ 公務員の場合は市役所では申請できません。自分の勤務先で手続きしてください。

申請・問い合わせ先 こども未来課母子児童担当

課母子児童担当

リサイクル

先方への電話は5月1日以降にお願いします。

【ゆずります】

- ベビーバス ●湯たんぽ ●子供服▽男児用▷70～80cm
- おくるみ▷黄色 ●グリラパン▽未使用 ●座布団▷5枚組▽未使用 ●ぬいぐるみ▷多数▷いずれも無料で▷小柳☆(575)4257
- 子ども用自転車▷水色▷24インチ▷ハローキティ▷無料で▷山内☎(573)3677
- ポストナッグ▷ラルフローレン▷緑色チェック▷1回使用▷1万円 ●スキー用ブーツ▷女性用▷白色▷23～23.5cm▷未使用▷3千円▷尾崎☎(573)8417

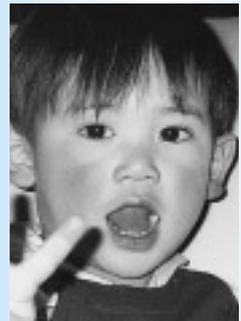
【ゆずってください】

- 春日第2幼稚園制服と体操服▷男児用▷110～120cm▷無料で▷尾崎☎(571)4501
- 春日小鳩幼稚園制服と体操服▷男児用▷110～120cm▷冬用、夏用▷無料か安価▷菅原☎(501)8302

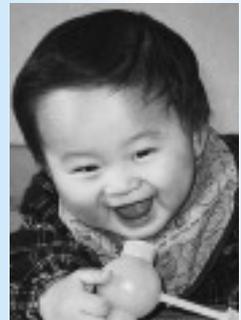
《このコーナーの掲載希望は》

ハガキに、住所、氏名(匿名は不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。営利目的での利用はご遠慮ください。なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話合ってください。



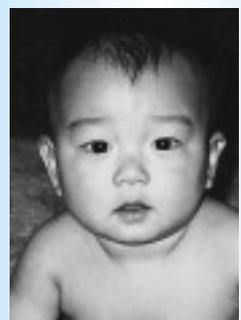
なかむらた しんご
中牟田 紳吾ちゃん(白水)
平成11年5月10日生



つかもと まさかず
塚本 大航ちゃん(小倉東)
平成13年5月23日生



いらいもり あやか
飯盛 彩香ちゃん(小倉)
平成13年5月7日生



たていし ゆうま
立石 悠真ちゃん(下白水)
平成13年5月20日生

**親子で参加しませんか
母子寡婦福祉会総会**

子育て、生活面などで困ったことがある母子家庭の皆さん、これからの母子家庭のあり方を一緒に話し合ってみませんか。

総会終了後は、昼食をとりながら懇談会も行います。懇談会への参加を希望する人は、昼食代として一家族につき500円が必要ですよ。

日時 5月12日

午前10時30分～正午

場所 社会福祉センター2階(昇町3-1-01)

申込方法 5月7日 までに、電話またはファックスで参加者氏名(全員分)、住所、電話番号、懇談会への参加の有無を伝える

※ 小学3年生までの子どもを対象に無料で託児を行います。希望者は、申込時に子どもの年齢も伝えてください。

申込・問い合わせ先 春日市母子

寡婦福祉会(白水大池公園売店)
☎(996)(9925)(図兼用)



**インターネットで確認できます
公共施設の空き状況**

5月1日から、市の公共施設の空き状況が、インターネット上で確認できるようになります。ただし、インターネット上での予約はできません。

自宅のパソコンなどで施設の空き状況を確認した後、これまでどおり各施設を管理している窓口で予約してください。

施設空き状況は、春日市ホームページ内の「公共施設空き情報」

で見ることが出来ます。

主な対象施設

- ▽市民スポーツセンター
- ▽勤労青少年ホーム
- ▽西スポーツセンター
- ▽ふれあい文化センター
- ▽いきいきプラザ
- ▽小中学校(グラウンド・体育館、多目的教室、特別教室) など

※ これまで小中学校の施設を利用する場合は、各小中学校に出向き事前に空室状況の確認が必要でした。今後は、直接、社会教育課窓口で申込みが出来るようになります。

春日市ホームページ <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

問い合わせ先 情報政策課 1 推進担当



**ご協力をお願いします
国民生活基礎調査**

厚生労働省は、今後の施策立案の基礎資料とするため、全国的に世帯の構成、保健、医療、福祉、年金などの状況を把握する国民生活基礎調査を行います。

今回は、無作為抽出法により日の出町6丁目の一部が対象地区になりました。

対象世帯には、5月に調査員が伺いますので、ご協力お願いします。

なお、調査内容を目的以外に利用することはなく、秘密は固く守られます。

問い合わせ先 筑紫保健所

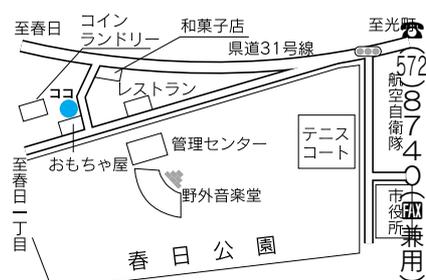
**子育てステーション「ほれほれ」
5月1日に引越し**

昇町で活動していた子育てステーション「ほれほれ」が5月1日、春日に引越します。

7月生まれのお子さん募集中

写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、広報担当まで郵送してください。

対象は3歳までで、6月3日までの到着分の中から抽選で決定します。



「ほれほれ」は、子育て中の人や子育てに関心がある人が、子どもと一緒に自由にゆったりと過ごすことができる施設です。

子育ての不安や悩みがある人は、気軽に立ち寄ってみませんか。

日時 毎週月・水・金曜日(祝日を除く)

午前10時30分～午後2時30分

※ 5月4日は、特別にオープンしています。

場所 春日1-38

問い合わせ先 ネットワーク事務所

**市民の国際交流を応援します
春日市国際交流事業補助制度**

国際交流事業を行っている5人以上の市民団体を対象に、その経費を補助します。

9月までに事業を予定している団体に補助を希望する場合は、5月中に申請してください。

対象となる事業
▽文化スポーツを通じた国際交流活動
▽国際交流ボランティア活動

※ 10月以降に行う事業についても、随時、相談や申請を受け付けています。

補助金額 事業に要する経費に依

じて、その1/3から1/2まで
(上限は30万円)

※ 申請方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当



**新しいALT (外国語指導助手)
チャールズ・マハフィさん**

退職したスコットさんに代わり新しくチャールズさんがやってきました。

チャールズさんは、アメリカ・アリゾナ州の出身。来日後は佐賀県鳥栖市に住み、同県内で6年間ALTとして活躍してきました。そのため日本語はとても上手で、最近では漢字も少しずつ分かるようになってきたそうです。

春日の印象について
「とても便利な街で住みやすいので、中学の立派さになりました」
ピクニックで、休日にけるチャールズさん。水泳や読書、子どもたちとも話が合います。



「とても便利な街で住みやすいので、中学の立派さになりました」
クが好きはよく出掛ルズさん。水ゲームも大好きと話を合います。

英語の上達法を尋ねたところ「一日の出来事を、頭の中で自分なりに英語にしてみてください。その時に間違っても構いません。自分で考えることが大事なのです」とアドバイス。

チャールズ先生の活躍が期待されます。

春日風土記

郷土のことわざ

280

まじない・うらない

縁起 その13

「サル面は災難をよける」
サル面とは手のひらに乗るくらい小さな土面のことで、お面はサルの顔にピンク、茶

赤などで色付けた民芸風の素焼きです。今でも時々見かけますが、昔はよくお潮井テボとサル面は門の口(玄関の戸口)にセットのよう

にして掛けてあったものです。

サル面は「災難を去る」ということに通じますが、サルはまた猿田彦神にも通じ庚申信仰の中では神聖なものとされています。

このサル面はどこにでも売っているものではなく、昔から毎年初庚申(旧暦1月の最初の庚申(庚申とも読む)の日に福岡市早良区藤崎にある猿田彦神社にお参りして頂いてくるのです。

庚申信仰というのは民間信仰の一つで、昔の集落では10軒前後で一つの庚申講という隣組があり、60日に1回まわってくる庚申の日の夜に座元の家で庚申祭りをしました。また庚申講の地区(隣組)ごとに石で造った庚申塔があ

りました。春日市内には12基の庚申塔があり、「猿田彦大神塔」とか「庚申尊塔」など文字が彫り込まれています。

小倉地区を例にもう少し庚申信仰のことを説明すると、この地区には猿田彦神の石塔が2基あります。庚申講もおよそ20軒ずつ東西の二組に分かれ、これを「庚申分け」といってそれぞれの組は結束が強かったということです。東組の人は初庚申の日にはみんな藤崎の猿田彦さん「に参り、帰ってくる」と座元の家で「親睦」を

しました。余談になりますが、春日市の中では春日地区には庚申塔は1基もなく、庚申講もありません。昭和

20年代まではこの福岡地方にはほとんどの村で青年の通過儀礼としての「英彦山参り」の風習がありました。春日地区にはそれもありませんでした。

理由はよく分かりませんが、藩政時代に春日区は英彦山の山伏とトランプがあつたのではないのかと言われていました。とにかく、英彦山の「彦」がつくものは一切ダメという感じ。庚申(かのえさる)が嫌われるのも猿田彦との関係でしょう。

春日区には人の名前にも「彦」の字のついた人は一人もいません。こんな話があります。もう亡くなられましたが、春日原東町に大田一彦さんという人が

いました。この人は昭和5年に春日の人と結婚しました。すると義父や周りの人から「彦じゃ春日にや来られんぜ。春日に来るときや、一雄にしときやい」と言われ、それ以後、歌の文句のように「春日にいたるときや一雄さん」と呼ばれたそうです。

春日市郷土史研究会 平田善積



あそぼ〜児童センター

光町見児童センター
劇クラブ「キャロット」

「劇あそび」を通して、表現することの楽しさを知ってもらおうと昨年から始まった劇クラブ「キャロット」。メンバーは、例えばお花見の場面では、それぞれ「桜の木」、「食べている人」、そして「寝ている人」の役になり切って楽しく練習しています。

そのほか発声練習やおかしな体操など、子どもたちは月一回の練習が待ち遠しくてならない様子です。

何かを表現するって、難しいことなんですよ。

対象 小学3年生以上
定員 20人（申込先着順）
※ 申し込みは光町見児童センターへ。



	 すく 須玖児童センター ☎ (573) 2431 須玖南1-91	ひかりまち 光町見児童センター ☎ (501) 7014 光町2-180-4	けかっ 毛勝児童センター ☎ (581) 5614 大土居1-38	
5月のスケジュール	7日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ●マタニティひろば 午前10時30分～ ●親子エアロビクス 午前11時25分～ 		
	9日(木)	おまたせ!トランポリン 午後3時～		
	11日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ●おはなしはじまるよ☺ 午前10時30分～11時 ●インラインスケート教室 午後1時30分～ 小学生以上、10人、要申し込み 	<ul style="list-style-type: none"> ●たのしいおはなし 午後1時～ ●挑戦ギネス 午後2時～ 	<ul style="list-style-type: none"> ●今日のおはなしな～に? 午後2時～ ●母の日プレゼント作り 午前10時30分～、小学生以上 12人、200円、要申し込み
	12日(日)	母の日プレゼント作り ①午前10時30分～、②午後2時～ 小学生以上、各10人、300円、要申し込み	母の日プレゼント作り ①午前10時30分～、②午後2時～ 小学生以上、各10人、200円、要申し込み	めざせオリンピック 午後2時～
	14日(火)		すくすく育児相談 午前10時～正午	
	15日(水)		<ul style="list-style-type: none"> ●おもちゃ図書館 午前10時～正午 ●さくらんぼ広場 午前10時30分～ 場所:春日学習館(春日3-48) 	
	16日(木)	ママの“ほっ”とタイム(トールペインティング)午前10時～、20人、300円、 要申し込み ※託児希望者は5月9日・ までに申し込む。(1人500円)		ママの“ほっ”とタイム(フラワーアレンジメント)午前10時～正午、10人、 1,000円、要申し込み ※託児希望者は 5月9日・までに申し込む。(1人500円)
	17日(金)			Picoランド 午前10時30分～11時30分 上白水公民館
	18日(土)	和紙でカンパニユーラ(花)作り 午後1時30分～、小学生以上、200円 要申し込み(11日まで)	一輪車クラブ 午前10時30分～ 小学生以上、20人、要申し込み	アスレチックに行こう! 午前10時50分 毛勝児童センター集合 小学4年生以上、10人、要申し込み
	19日(日)		劇クラブ「キャロット」 午後2時～ 小学生以上、要申し込み(初めて参加する人)	
	24日(金)	おまたせ!トランポリン 午後3時～		
	25日(土)			5月のおりがみ 午後2時～ サバイバルゲーム 午後7時30分～翌日午前8時 小学4年生以上、20人、要申し込み
26日(日)	おはなしひろば 午後3時～	児童向けボランティア体験隊 午前11時～ ～、高校生・学生・社会人など、要申し込み	みんなでおどろろミニモニ! 午後2時～	
幼児向け 遊びの広場 (自由参加)	たんぼほ広場 午前11時～ 28日	ピヨピヨ広場 午前11時～ 7日・14日	アップル広場 午前11時～ 14日、28日	
伝言板	※ (網がけ) している行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。 ※ 表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。 ※ 要申し込みは先着順で、5月1日(水)午後5時から受け付けます。電話でも受け付けます。(小学生以上は本人が申し込む)			
休館日	3日(憲法記念日)、4日(国民の休日)、5日(こどもの日)、6日、13日、20日、21日(安全点検日)、27日			

なるほど KASUGA

問1

6月から始まるのは？
①赤のリサイクル
②青のリサイクル
③緑のリサイクル

問2

今回の子育て教室のテーマは？
①親子レクリエーション
②夫婦レクリエーション
③兄弟レクリエーション

問3

児童センターで募集するのは？
①劇クラブ「レタス」
②劇クラブ「アップル」
③劇クラブ「キャロット」

問4

5月から市ホームページで確認できるのは？
①市の公共施設の空き状況
②ホテルの空き状況
③ゴルフ場の空き状況

問5

発掘調査速報展で展示するのは？
①宮の上遺跡
②宮の中遺跡
③宮の下遺跡



応募方法 ハガキに、①市報の月日号②クイズの答え③住所④氏名⑤電話番号⑥市報に関する感想や要望などを書いて、送ってください。

あて先 〒816-8501

春日市役所広報担当

締め切り日 5月20日 (必着)

※ 全問正解者の中から抽選で、10人に図書券(500円分)を差し上げます。

なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ヒント ほかのページを見てください。

前回の答え

問1 ③昭和47年
問2 ②国民年金
問3 ②第3日曜日
問4 ①冒険クラブ
問5 ③4月2日
(応募総数 65通)

曇りのち晴れ

井上

美穂さん

(ちくし台)



絵をかくことは
私を元気にしてくれ
ます

4月3日から7日までの5日間、大野城市のギャラリー「ひょうたん島」で作品展を開いた井上美穂さん。会場には水彩画やほかぎ絵、切り絵、布絵、版画と多彩な作品25点が飾られ、色鮮やかな作品は、訪れた人の心を和ませていました。150人もの入場者を迎え、初の作品展は大成功に終わったようです。

生まれつきダウン症という障害をもつ井上さんですが、幼いころから絵をかくことが大好きでした。自分の絵が幼稚園の卒園アルバムを表紙を飾ったことをきっかけに本格的に絵の勉強を始めたそうです。「まず、紙いっぱい大きくかくことや絵の具を混ぜて、ただただ圧倒されます。」

「この作品展は、中学校の卒業記念。幼稚園や学校の恩師、たくさんの方達、そしてお母さんへの感謝の気持ちです。」と笑顔で語ってくれました。

現在は、4月1日にオープンした共同作業所はるかに通所している井上さん。作業の一環として福祉ばれつと館内の喫茶「オルゴール」で接客の仕事ががんばっています。その中でたくさんの方との新しい出会いに期待しているそうです。

散歩道



大好きな木

私には、好きな木があります。見たことがある方もいるかもしれませんが、市役所の正面玄関前にある一番大きな木です。どっしりとしていて力強く、そしてとても優しいところが好きです。見ているだけで心が癒されます。しかし、恥ずかしながら、私は最近までこの木をナギの木だと思っていました。それが間違いだったと気付いたのは、広報担当への異動がきっかけでした▼今までは、さつと目を通すくらいだった市報をこれから自分がどんな風に作っていくかと思いい、過去の市報を読みました。そこで見つけたのは、私が思っていたナギの木とは全く違うナギの木の写真でした。「じゃあ私の好きなあの木は？」。調べてみるとなんとクスノキでした。はずかしいやら情けないやら...▼こんな私ですが、少しでも多くの人に市報を見てもらい、春日をもっと知ってほしいと思っています。そのために、春日のことなど、いろいろなことを勉強していこうと意気込んでいます。そして、勉強しすぎて疲れたときには、クスノキに癒してもらおうと思います。

新1年生の目印です ランドセルカバー贈呈

筑紫地区交通安全協会から、4月8日、市内の新1年生へ1,260枚の黄色のランドセルカバーが贈られました。

このカバーは、運転中の車からでも目にとまりやすく、児童の交通安全のためにと毎年贈られているものです。河鍋教育長は「協会員の皆さんの日ごろのボランティア活動には頭が下がります。大事な子どもたちを地域の力で守り、一緒に育てていきましょう」と感謝の言葉を述べました。

昨年市内で発生した死亡事故は6件で、人身事故は1,067件も発生しています。悲惨な事故を減らすためにも、交通安全に努めましょう。特にドライバーのみなさん、黄色のランドセルには気を付けてあげてください。



△河鍋教育長(中央)にランドセルカバーを贈呈する筑紫地区安全協会

真新しい制服に身を包み 市内中学校で入学式



△これからの抱負を述べる新入生代表

4月10日、市内の中学校で一斉に入学式が行われました。今年は、桜もすっかり散ってしまい、若葉が茂る中で式となりました。

春日西中学校では、樋口校長が「個性を伸ばす努力をすることとあいさつができるようになること、この2つをがんばってください」と新入生を激励しました。しかし新入生は、制服も校歌もすべて初めてのせい、最後まで緊張の面持ち。

先輩から「春日西中は部活や体育会、合唱コンクールなどたくさん行事があります。それぞれに力を発揮してください」と歓迎の言葉をもらい、これからの中学校生活に期待を膨らませていました。



シニア海外ボランティアでフィジーへ

開発途上国で、専門的な技術を教えるシニア海外ボランティアとしての派遣が決まった田見さん(紅葉ヶ丘東)が、出発直前の3月22日、市役所を訪れました。

東京の銀行でシステム開発に携わっていた田さんですが、シニア海外ボランティアの募集記事を目にし、自分の経歴を活かした国際貢献ができるならば、と応募したそうです。

派遣先は南太平洋のフィジー国。現地の公安局で入管手続きにコンピューターを導入する仕事を手伝う予定です。「自分にとっても大変いい経験になると思っています。現地の皆さんの自立に役立てるよう精一杯がんばってきます」と抱負を語ってくれました。

2年間のフィジーでの活躍を期待しています。お体に気を付けて、がんばってください。



△市役所を訪れた 田さん

3月の人の動き

市の人口	106,897人
(前月比)	-288人
女	54,325人
男	52,572人
世帯数	41,084世帯
転入	612人
出生	104人
転出	1,650人
死亡	36人
(3月31日現在)	

市報かすが

発行/春日市役所

編集/春日市役所情報政策課広報担当

印刷/(資)四ヶ所印刷

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

☎092(584)1111

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。



モデルさんには、写真をさしあげます。

△4月5日 白水大池公園でお花見